## 区分:Ⅲ

号機	7号機
件名	制御棒1本分の駆動用モーターの電源不具合について(続報)
	2024年4月17日午前7時13分頃、燃料装荷作業中の7号機において、制御棒の挿入準備のため、駆動用モーターのブレーカーを入れましたが、その後すぐに制御棒1本分のブレーカーが落ちていることを確認しました。 なお、当該の制御棒が挿入される箇所には、燃料は入っておらず、その他の燃料が装荷されている箇所には、全て制御棒が挿入されていることから、安全上の問題はありません。
不適合の 概要	制御棒 電源制御盤 下上力容器 制御棒 駆動による 挿入・引き抜き操作 であるとは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で
	電流
安全上の重 要度/損傷 の程度	<安全上の重要度> <損傷の程度>   安全上重要な機器等 その他   □ 法令報告不要   ■ 調査・検討中
対応状況	モーターを起動していない(負荷がない)状態でブレーカーが落ちたため、ブレーカーの負荷側に過大電流が流れた痕跡がないか調査しました。 調査の結果、負荷となるモーターは動作しておらず、周波数変換器に短絡や地絡といった異常はありませんでした。また、ブレーカーの単体試験でも問題がないため、使用可能と判断しましたが、万全を期すため、ブレーカーと周波数変換器を予備品に取替えました。 取替え後に制御棒駆動機構の動作確認も実施し、異常がないことを確認したため、燃料装荷作業を再開いたしました。 なお、交換したブレーカーと周波数変換器は、メーカーにて詳細調査を実施します。